



2022年11月10日

各位

会社名 理研計器株式会社
代表者名 代表取締役社長 小谷野 純一
(コード番号 7734 東証プライム)
問合せ先 執行役員管理本部長 田島 秀二
(TEL : 03-6454-9922)

剰余金の配当(中間配当)の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)および2023年3月期の期末配当予想の修正について、下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月12日公表)	前期実績 (2022年3月期)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり 配当金	40円	30円	21円
配当金の総 額	931百万円	—	488百万円
効力発生日	2022年12月8日	—	2021年12月6日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想 (2022年5月12日発表)	30円	30円	60円
今回修正予想	—	40円	80円
当期実績	40円	—	—
前期実績 (2022年3月期)	21円	39円	60円

3. 理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要政策の一つとして考えており、配当性向並びに株主資本配当率、財務状況等を総合的に勘案し、継続した安定配当を行うことを基本方針としております。

本日発表の2023年3月期 第2四半期の業績及び通期の業績予想が従来予想値を上回ることから、2023年3月期の中間配当につきましては、上記方針に基づき、従来公表しておりました1株当たりの配当金30円から10円増額し、1株当たり40円といたしました。また、期末配当予想につきましては、1株当たりの配当金30円から10円増額し、1株当たり40円に修正いたします。これにより年間配当金につきましては、60円から20円増額し、1株当たり80円となる予定であります。

なお、当社は取締役会決議により剰余金の配当を行うことができる旨を定款に定めております。

以 上